

# (仮)『北欧旅行の楽しさ』

＜H27年度見学ツアー報告＞

第691回 蔵前-関西午餐会

平成28年4月5日(火)

報告者: 鬼頭良徳氏(S36 電気)

宮本廣行氏(S33 機械)

ツアー参加者＝蔵前会員9名・々家族5名

ツアー催行日＝平成27年6月21日～29日

# 【概略の行程】

- 0日: 関西空港発 FinnAir機 フライト
- 1日: Finland ヘルシンキ泊  
ヘルシンキ市内見物  
Finn Air機 フライトでスウェーデンへ
- 2日: Sweden スtockホルム着・泊  
ストックホルム市内観光
- 3日: スtockホルム泊  
SJ (スウェーデン国鉄) 列車でオスロへ
- 4日: Norway オスロ着・泊  
オスロ市内(森の墓地等含む)観光
- 5日: オスロ泊  
オスロ市内・近隣観光  
バスでウルビック(氷河湖など)へ
- 6日: ウルビック泊  
NSB (ノルウェー国鉄) に乗車  
ミュルダール・フロム鉄道  
フロム港から(ソグネ)フィヨルドクルージング
- 7日: ベルゲン港着・泊  
ベルゲン近郊観光(グリーグ記念館・ムンク美術館など)
- 8日: ベルゲン泊  
バスでオスロへ  
Finn Air機フライト ヘルシンキ乗換(機内泊)経て関西空港に帰着

# 第2～3日 ストックホルムにて

## ストックホルム観光

- テレビ塔
- トロットニングホルム宮殿
- (庭園がきれい)
- 市庁舎(ノーベル賞授賞式)
- 市内見物
- (ノーベル会館等)



## 第3日 スtockホルムから

SJ(スエーデン国鉄)列車でオスロへ

### ストックホルム→オスロ

- スtockホルム中央駅からオスロ行きの列車に乗車
- どのような列車が来るか、何号車がどこかはっきりしない。
- 改札は無く、出入り自由。
- 列車は旧式であった。





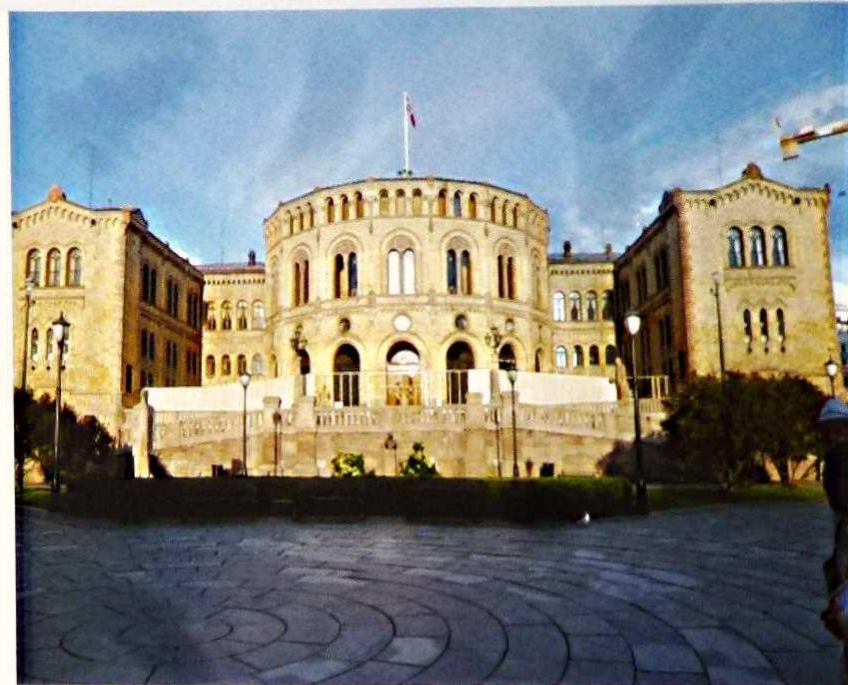
# 第4日 オスロ市内観光(① 市内Map)



## 第4日 オスロ観光(②ポイント)

### オスロ観光

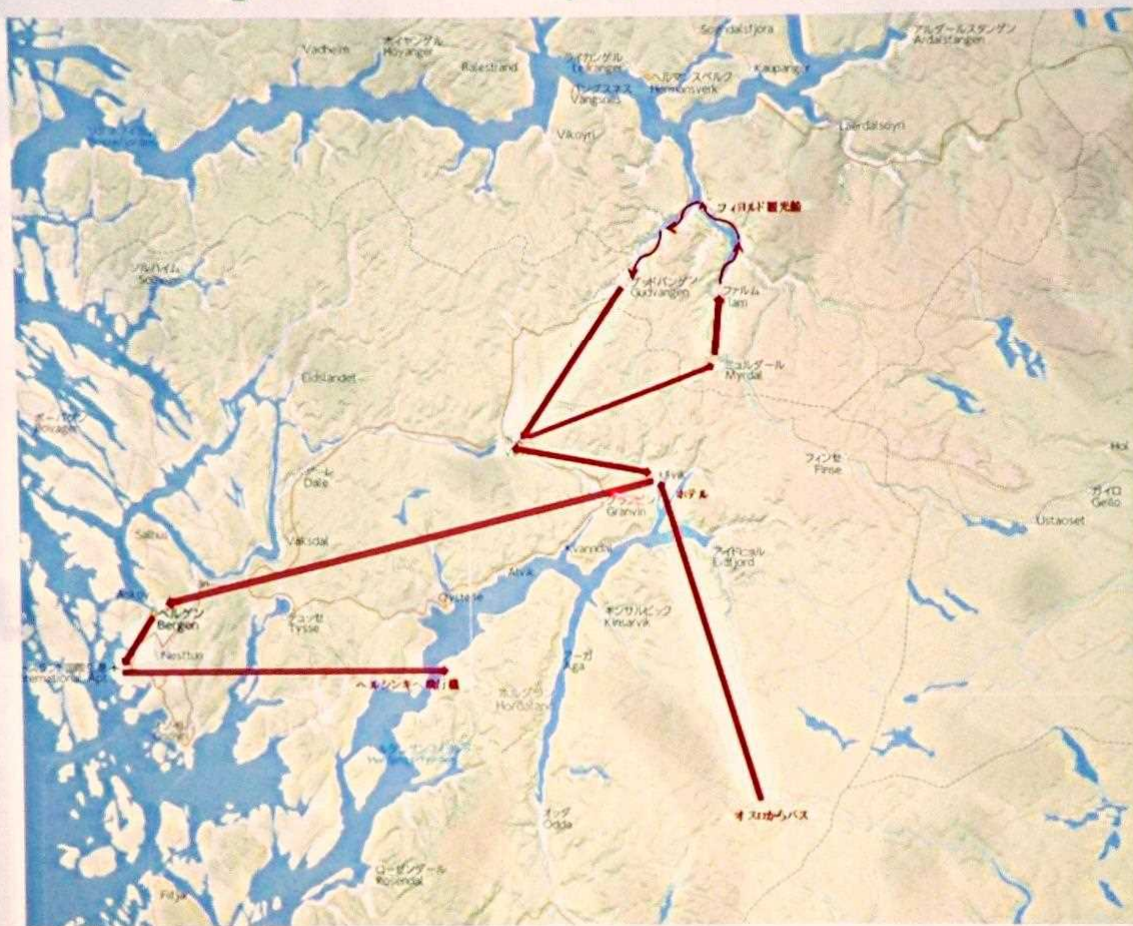
- ムンク美術館
- 国立美術館
- ここにムンクの叫びが展示されている
- 市庁舎(ノーベル平和賞)
- オスロ大聖堂
- 王宮
- 市庁舎前広場・港





# 第4～7日 オスロ～ウルビック～フィヨルド～ベルゲン ツアー Map

## オスロ→ウルビック



## 第4日 バスでウルビックへ(② バスツアーについて)

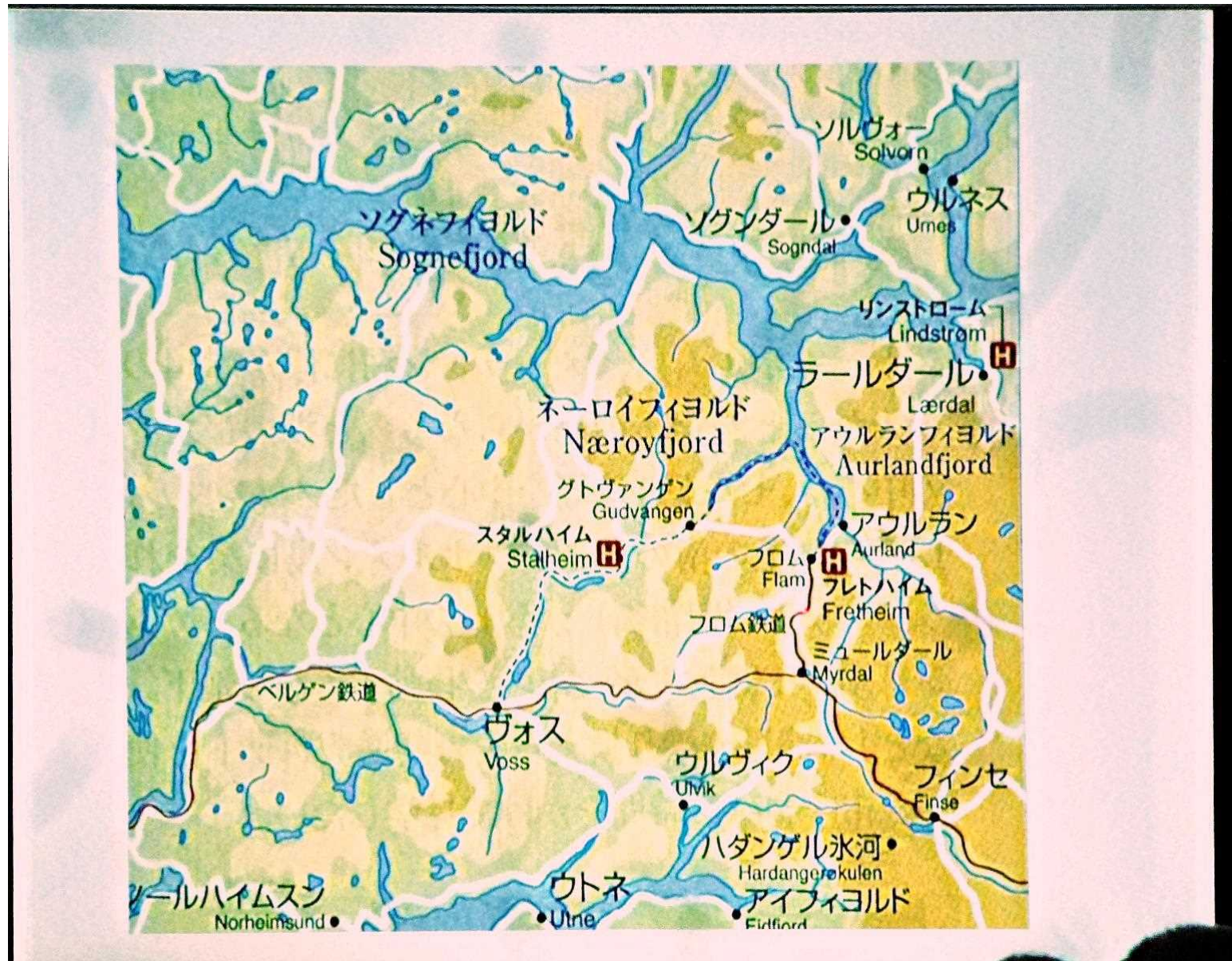
### オスロ→ウルビック

- オスロからウルビックへはバスで標高約1200mの峠を越える。
- この道路は6月から9月までの3か月間だけ通行可能
- 残雪があり、絶景
- 雨が多い地方だとか、この日は稀な快晴だとか。





第6～7日 フィヨルド周辺Map  
(ウルヴィクーフロムークルージング)





## 第6日 ウルビック(フィヨルド 地域へ)

ウルビックのホテル&ホテルから見たフィヨルド





## 第7日 フィヨルド観光(ミュルダールーフロムークルーズ)

### フィヨルド観光

- ウルビックのホテルからバスで列車の乗換駅ボスへ
- ボスからミュルダールへベルゲン鉄道に乗車。指定席だが車両指定のみ。すいていれば誰でも乗車可能。トラブルあり。
- から標高差800mを一気に下る山岳鉄道でフィヨルド観光の起点フロムへ
- フロムからグドバンゲンまで観光船に乗船。
- 快晴のフィヨルドをクルー



## 第7日 ウルビック～ベルゲンへ(バスツアー)

### ウルビック→ベルゲン

- この間もバス移動。約5時間。
- フィヨルド沿いの絶景をバスで旅行するはずであったが、この日はあいにくの雨で、全く何も見えず残念。
- ベルゲンに近づいたところで、雨は上がったが、既にベルゲン市内に入っていた。
- 昼食はベルゲン市内のホテル。
- (約40年前に宿泊したホテルと思われる)



# 第7～8日 ベルゲン観光(① 市内Map)





## 第8日 ベルゲン観光(さらにオスロ-ヘルシンキ-関空帰国)

### ベルゲン観光

- ノルウェーの有名な作曲家グリーグの家を見物
- ブリッケン地区の世界遺産建物見物。長崎の出島のような地区(ここはドイツ人)
- ケーブルカーでフロイエン山に登る。ベルゲン市内を一望できる。





# おわり



**H28-4-5 ツアー報告会**  
中央電気倶楽部 317会議室にて